

20年後、30年後を生きる子どもたち

正解のない世の中を生き抜く力  
協働して作り出す力 ⇔ AI  
持続可能な社会を生み出す力

地域・保護者の願い

ふるさとに根っこをもつ子ども  
学力の定着・活力のある姿  
人間力・生活力を大切にする学校

本校のめざす  
学校像

わくわく

にこにこ

きらきら

教育目標

いきいき学ぶ みんな輝く 未来へ進む 東栄小

校訓「ちえ輝く子、やさしさ輝く子、げんき輝く子」の育成に向けた教育を行う。

令和4年度めざす子どもの姿

ともに成し遂げた経験をもち、考え、伝え合い、行動する子ども

学級における具体的な子どもの姿

笑顔いっぱい、  
明るく元気に

仲よく、たすけ合う

自分の思いを伝える

力いっぱいがんばれる

級訓

花をさかせよう



～はじめの一步をふみ出そう～

指導・支援の内容

○礼儀や思いやりの心を育てる支援

- ・気持ちのよいあいさつができている子を称賛し、学級に広げ、当たり前のこととして活動できるようにする。
- ・一人ひとりの生活の様子、表情をよく観察し、実態を把握し、個々に応じた声掛けや支援を行う。
- ・「あいさつ先手」をテーマに、自分も相手も笑顔になれるあいさつを心がける。
- ・放課は元気よく外で遊ぶ。

○認め合い、高め合う学級集団づくり

- ・思いやりの気持ちを育めるような活動をしたり、思いやりの大切さに気付けるような声掛けをしたりするように努める。
- ・いつでも助け合える学級づくりに取り組み、困ったことがあれば、学級全体で考えて解決していくようにする。
- ・自分や友達のよさ、足りなさを認め、友達の協力で達成できるような課題を与え、協力することの大切さを学ばせる。

○コミュニケーションの力を育む支援

- ・よいこと、わるいことの判断が自分できちんとできるようにする。
- ・友だちの話をよく聞き、途中で口をはさんだりせず、うなずいたり自分の考えと照らし合わせたりしながら聞くことで、友だちのよいところを見つけ、さらに自分の意見を深めていく。
- ・勇気を出して、初めの一歩が踏み出せる場を設ける。

○自己肯定感を高める支援

- ・子どもたちの頑張りやよさを認めたり、紹介したりすることで、気付きを促したり、意欲の向上を図る。
- ・最後まであきらめずにがんばることを応援し、目標を達成した成就感を味わうことができるようにする。
- ・苦手なことにも積極的に挑戦し、簡単にあきらめたりせず、よいと思ったことは進んで行動する。